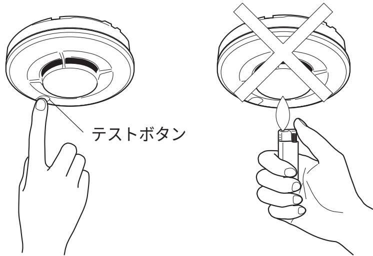
定期的なテストのお願い

・取り付け後は定期的に（1ヶ月に1度）テストボタンを押すか、または吊りひもを引き、警報器が正常に作動することをテストしてください。
正常な場合、「ピーッ、ピーッ！」と警報音が鳴ります。
・1週間以上留守にされたときは、警報器が正常に作動することをテストしてください。

警 告	・テストの時、決してライターなどの炎を使用しないでください。警報器を壊すばかりでなく、火災の原因になります。 ・テストをする時は、安定した台に乗っておこなってください。転倒してケガをするおそれがあります。
⚠	



故障かな？と思ったら

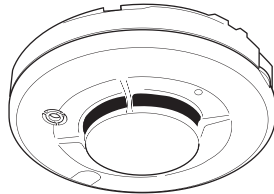
警報器の症状とその原因、対処について下表に示します。下記の対処を行っても直らない場合は、お求めの販売店までご連絡ください。

故障と思われる現象	考えられる現象	処　理
テストボタンを押しても警報音が鳴らない （または、吊りひもを引いても同様）	・乾電池の＋極と－極を入れ間違えている	・「電池の取り付けおよび交換方法」にしたがって正しく乾電池を取り付けてください
	・一時停止状態になっている	・一度警報音停止になりますと約5分間はテストをしても音響は鳴りません
	・古くなった乾電池が入っている	・新しい乾電池と交換してください
煙がないのに警報ブザーが鳴る	・「次のような場所には取り付けないでください」で示された場所に取り付けている	・「警報器の取り付け場所」を参考に正しい取り付け場所・位置に取り付けてください
	・警報器の煙流入口にほこりやごみが溜まっている	・「お手入れの方法」にしたがって掃除をしてください

取扱説明書

04.11A

住宅用火災警報器(煙式)



KRC-5A

移信端子付
（電池式）



日本消防検定協会　鑑定合格品

お買い上げありがとうございます。
ご使用にあたりましては、必ずこの「取扱説明書」をお読みいただき、正しくご愛用の程お願いいたします。なお本取扱説明書はいつでもお読みいただけるところに大切に保存してください。

この取扱説明書は保証書を兼ねています。

商品の概要

・この警報器は日本消防検定協会の試験に合格した鑑定品ですが、消防法に規定された「自動火災報知設備」には代用できません。
・この商品は、初期火災の煙をキャッチして警報音で知らせる住宅用火災警報器です。消火装置や火災防止器ではありません。
・お取り付けいただいた部屋、廊下などの部分的な警戒になりますので、万一の火災に対してより効果を発揮させるためには必要に応じて、複数の場所にお取り付けいただくことをおすすめいたします。

警告・注意表示等の基準

この取扱説明書の中で使用している警告・注意表示等の基準は、下表の通りです。

⚠ 警 告	取り扱いを誤った場合に、取扱関係者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定される場合、または警報機能の一部に重大な悪影響を及ぼす可能性がある場合。
⚠ 注 意	取り扱いを誤った場合に、取扱関係者が軽傷を負うかまたは物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定される場合、または警報機能に悪影響を及ぼす可能性がある場合。

アフターサービスについて

1．この商品には保証書がついています。お買い上げの販売店で所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。
2．保証期間は、お買い上げ日より1年間です。万一故障した場合は、内部機構に触らずにお買い上げの販売店に修理をお申しつけください。保証規定により修理をいたします。
3．アフターサービスについてご不明の場合、その他当社製品についてのお問い合わせは、お買い上げの販売店もしくは当社にご連絡ください。

保証規定

1．保証期間は、お買い上げ日から1年間といたします。
2．通常のお取り扱いにおいて、保証期間内に万一故障した場合の修理は無償でいたします。（電池を除く）
ただし、出張サービスの場合は別に出張料金をいただきます。
3．保証期間内においても、次のような場合は修理料金をいただきます。
イ）お取扱上の誤りによる故障または損傷
ロ）不適当な改造や修理による故障または損傷
ハ）お引渡後の輸送、移動、衝撃による故障または損傷
ニ）油汚れ等による機器の機能劣化
ホ）保証書を紛失またはご提示のない場合
ヘ）保証書の所定事項の記載もれ、または字句を書き換えられた場合
4．保証期間が経過したとき、または保証の適用除外故障でも修理いたします。この場合は実費を負担していただきます。

郵送についてのお願い

・警報器を当社へ郵送される場合は、次のことに注意してください。
1．保証期間中であるときは、本書を商品に同梱してください。
2．商品は緩衝材に包んでダンボール箱に入れるか、または郵送用の袋（メールバックは文具店などでお求めいただけます）などに入れて、輸送中の損傷を防ぐようご配慮ください。
3．紛失などを防ぐため、簡易書留をご利用ください。

仕　　様

製品記号	KRC-5A　外部移信付
品名	住宅用火災警報器(煙式)　(屋内型)
鑑定型式番号	鑑ケ第16～2号
主電源	9Vアルカリ乾電池1個（006P型）
電池寿命	約2年
電池切れ警報音	電池がなくなってくると、約40秒間に1回1週間以上
検知方式	散乱光式
作動煙濃度	2種
警報音圧	1mの地点で70dB以上
外部移信	無電圧a接点×1　接点容量　DC30V、1A
復旧方式	煙がなくなると自動的に警報が止まります
付属品	9Vアルカリ乾電池1個、取付ネジ
使用環境	0℃～＋40℃
質量	119g(電池含まず)
補修用性能部品	製造打ち切り後3年間

※仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。

保　証　書

見本

製品記号	KRC-5A
保証期間	1年間
お買上げ日	年　　月　　日
お客様	ご住所 お名前　　　　様 電話
販売店	住所・店名 電話

販売店さまへ…必要事項は必ず記入してお渡しください。

ニッタン株式会社

本社　東京都渋谷区幡ヶ谷1-11-6　〒151-8535　Tel 03 (3468) 1111(代)

支社　北海道　Tel 011(704) 1119 (代)　関　西　Tel 06(6354) 2848 (代)
東　北　Tel 022(266) 6111 (代)　中　国　Tel 082(221) 7562 (代)
首都圏　Tel 03(3469) 3151 (代)　四　国　Tel 087(867) 3881 (代)
中　部　Tel 052(331) 9421 (代)　九　州　Tel 092(712) 5501 (代)

警報器についての主な注意事項

⚠ 警　告

○本警報器は火災で発生する煙を音で知らせるもので、消火装置や火災防止器ではありません。
○この警報器は取り付けた場所で警報音が鳴りますので、日頃、人のいない部屋に設置する場合は、警報音が聞こえるかどうか確認してから取り付けてください。また、次のような場合は警報音が聞こえないことがありますので、注意してください。
・就寝中、薬を服用していた場合
・酒を飲んで就寝した場合
・ドアを閉めている場合
・交通、ステレオ、ラジオ、テレビ、エアコンなどの騒音が大きい場合
○この警報器は煙をキャッチして警報を発しますが、次のような場合は火災を感知できないことがあります。
・火のまわりの早い火災
・爆発的な火災
・ガス漏れ、薬品火災、電気火災など
・煙の発生しない火災
○本警報器は屋内型であり、屋外でのご使用はおやめください。
○電池切れの場合は警報音は鳴りません。
○多量のガスが発生する殺虫剤などを使用する場合は、誤作動を防ぐため警報器を取りはずしてください。
○殺虫スプレーなどを警報器に直接かけないでください。
○警報器のすき間に針金などを差し込まないでください。
○雨水のかかる場所、お風呂などのように高湿度環境または水蒸気の発生する場所には取り付けないでください。

⚠ 注　意

警報器は精密に調整されていますので、分解しないでください。

特　　徴

お年寄りや身体の不自由な方のお部屋にも最適

本警報器は、火災で発生する煙を検知して音で知らせる住宅用火災警報器です。火災発生の時には70デシベル以上の警報音で火災の危険を知らせます。

取り付けは簡単。

取り付け方法はカバーを開き壁や天井に警報器本体をネジで固定するだけで簡単に取り付けができます。

電池の寿命が近づくと音で知らせる

本警報器は電池で作動しています。火災の煙で警報音が鳴り、煙がなくなると自動的に警報音は止まります。また、電池の寿命が近づくと短い音で知らせます。

電池の寿命は約2年です。

※付属の乾電池は、動作確認用であり、寿命が通常より短いことがあります。

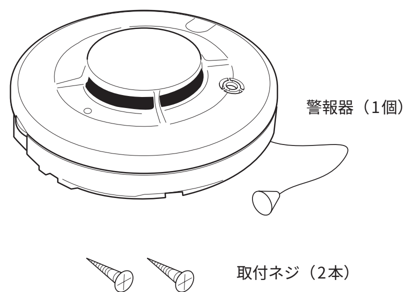
テストボタン（または吊りひも）で動作の確認ができます

本警報器はテストボタンにより動作の確認を行なうことができます。正常に動作している場合は「ピーッ、ピーッ！」と鳴ります。

（吊りひもを引く事でも動作の確認ができます。）

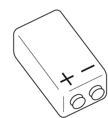
商品のご確認

次のものが揃っていることを確認してください。



警報器（1個）

取付ネジ（2本）



アルカリ乾電池（1個）
（動作確認用）

取扱説明書（本書）

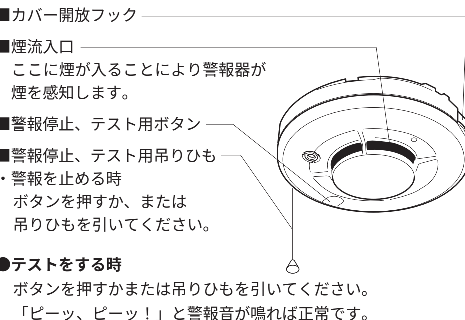
各部の名称と働き

■カバー開放フック

■煙流入口
ここに煙が入ることにより警報器が煙を感知します。

■警報停止、テスト用ボタン

■警報停止、テスト用吊りひも
・警報を止める時
ボタンを押すか、または
吊りひもを引いてください。



●テストをする時
ボタンを押すかまたは吊りひもを引いてください。
「ピーッ、ピーッ！」と警報音が鳴れば正常です。

注 意 ⚠	吊りひもを引く際、必要以上の力で強く引き続けないでください。吊りひもが切れるおそれがあります。

警報器の取り付け方法

次の手順にしたがって警報器を取り付けてください。

① カバー開放フックを引きカバーを開けてください。

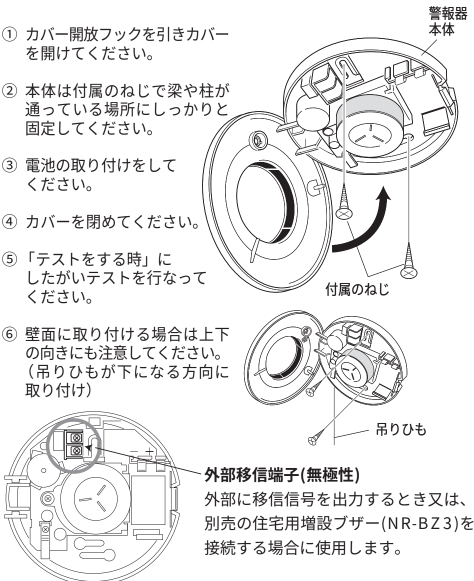
② 本体は付属のねじで梁や柱が通っている場所にしっかりと固定してください。

③ 電池の取り付けをしてください。

④ カバーを閉めてください。

⑤「テストをする時」にしたがいテストを行なってください。

⑥ 壁面に取り付ける場合は上下の向きにも注意してください。（吊りひもが下になる方向に取り付け）



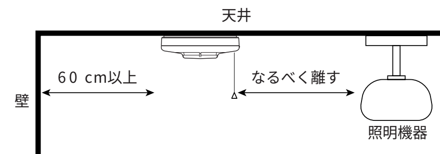
外部移信端子(無極性)
外部に移信信号を出力するとき又は、別売の住宅用増設ブザー(NR-BZ3)を接続する場合に使用します。

警 告 ⚠	警報器の取り付けは、安定した台に乗って作業を行ってください。 転倒してケガをするおそれがあります。 外部移信端子の接点容量は、無電圧DC30V、1Aです。接点容量以上のご使用はできません。特にAC100Vをあやまって接続しないでください。感電・故障のおそれがあります。

警報器の取り付け場所

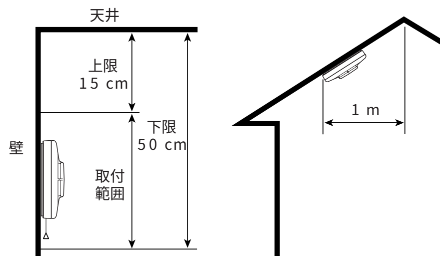
・警報器のテストボタン（警報音停止ボタン兼用）が操作しやすい位置に取り付けてください。

◎天井面は壁や角から60cm以上離す。



◎壁面は天井面下15cmから50cmまでの範囲

◎天井面が切妻になっている場合



壁面または切妻の天井面に取り付ける場合は上下の向きに注意してください。（吊りひもが下になる方向に取り付けてください。）

注 意 ⚠	警報器は必ず正しい取り付け場所に取り付けてください。 次のような場所に取り付けた場合、誤作動の原因になり、正常に火災を警報できません。

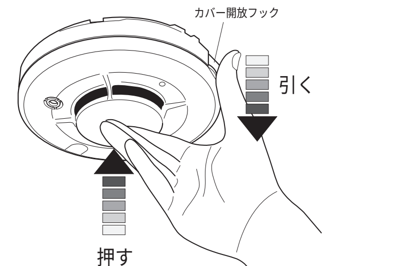
次のような場所には取り付けないでください。



・警報器は0℃～40℃の温度範囲内の場所に取り付けてください。
・居室の場合は各部屋の中心になる位置に取り付けると、より効果的です。
・二階がある場合は、二階の階段の降り口の天井又は天井に近い壁に取り付けると、より効果的です。

電池の取り付けおよび交換方法

① 警報器中央部分に指をあて、天井面（壁面）に押しながらカバー開放フックを手前に引いてください。



乾電池の取り付け

② 表示の極性にしたがって＋、－をまちがえのないよう注意してください。

アルカリ乾電池

乾電池収納部
乾電池（9V　006P）
を正しく入れてください。

③ 電池を交換したら、テストを行ってください。

⚠ 警　告
● 電池交換の際は、必ず2人で作業を行ない、安定した台などの上に乗って行なってください。 1人で不安定な台に乗り作業を行なうと転倒し、ケガをする危険があります。 ● 電池交換の際は、電池が落下する恐れがありますので足場をしっかりと確保してください。 ● 警報器がしっかり固定されていないと、フタがきつい場合に警報器が落下する場合がありますので、足場をしっかり確保し、十分注意してください。 ● 乾電池は、必ず正しく取り付けてください。乾電池を正しく取り付けない場合警報器が作動せず、警報音が鳴りません。

警報器の作動

火災を感知すると次のように警報音でお知らせします。

「ピーッ、ピーッ！」

警 告 ⚠	警報音を発した時、電池を外さないでください。 警報停止ボタンを押すかまたは吊りひもを引くと、警報音は止まります。 煙流入口に煙が残っている場合は5分後に再び警報音が鳴ります。換気等を行うことにより警報音は自動的に止まります。

お手入れ方法

・毎年１回は、中性洗剤を浸して十分に絞った布で警報器の汚れを拭き取ってください。この際、煙流入口に触れない様、注意してください。また、煙流入口のホコリやゴミは掃除機で吸い取ってください。

警 告 ⚠	警報器を水洗いしないでください。 また、ベンジンやシンナーを使用しないでください。 故障の原因になります。